

第2回山形県教員資質向上協議会 委員からの意見要旨

平成29年10月31日

※H29.10.30までにいただいた意見を記載している。

資料の名称・項目等	頁	意見概要（意見をいただいた委員名） □：改善されている点、 ■：改善を要する点
【資料1】 ○「指標」（案）全般		<p>□キャリアステージ、指標の項目を整理したことで、より一層現状に応じた理解しやすい指標になっている。</p> <p>□指標から、経験年数が削除されていてよい。</p>
【資料1】 ○「山形県教員『指標』（案）について」	3	□「7 指標の段階」の枠内に記述した、※の説明について納得できる。
	4	■「栄養教諭用」の「栄養教育力」の5行目にある「個別的な相談指導力」は、他の教諭にも求められる力のように思う。他の教諭用にも加えたらよいのではないか。
	5	■「10 指標の文言」の「教諭・養護教諭・栄養教諭用」の部分に、幼稚園教諭も加えていただきたい。
【資料1】 ○教諭用A		■教諭用Aの項目26の「郷土」と「地域」の文言の使い分けの意図がわかりにくい。わかりやすく整理すべき。
【資料1】 ○教諭用B		<p>□内容と文言を修正したことで、幼稚園教諭にも適用できるようになっている。</p> <p>□「本県が採用時に求める教員の姿」との整合を図り、項目1に「円滑な人間関係をつくる」、項目5に「心身ともに健康」の文言が付加されていてよい。</p>
【資料1】 ○幼稚園教諭用A		□教諭用Aとの整合性を図りつつ、保育の専門性に関する観点バランスよく設定され、幼稚園教諭のキャリアに応じて身に付ける資質が明確にされた「指標」となっている。
【資料1】 ○栄養教諭用A		■項目15で、「担任、養護教諭」と表記されている部分を、「担任、養護教諭等」とし、連携する対象を幅広くみておいた方がよい。